



聖隷

Seirei social welfare community

社会福祉法人 聖隷福祉事業団





S o c i a l w e l f a r e

ともに生きる、今。

Basic Doctrine [基本理念]

キリスト教精神に基づく「隣人愛」

Mission [使命]

- いのちと尊厳のために
- 利用される人々のために
- 地域社会とともに
- 未来を築く
- 最高のものを

Vision [ビジョン2025]

地域連携体制の強化・デジタル改革・経営基盤の安定化を実現し、
未来につなげる地域共生社会をつくる

わたしたちは、ひとりひとりの命と尊厳を守ります

職
員

わたしたちは、サービスを求めるすべての人々に、
誠実かつ献身的に仕え、その自立を支援します

行
動

わたしたちは、「保健・医療・福祉・介護」サービスを通して
社会に貢献し、地域の人々との強い絆を育みます

指
針

わたしたちは、先駆的・開拓的精神で
新たなニーズの発見に努め、常に課題に挑戦します

わたしたちは、ひとりひとりが専門職としての
倫理と誇りを持ち、最高の技術を提供します

2040年には、1.5人の現役世代が1人の高齢者を支える人口推移が予測されています。日本は少子高齢化が最も急速に進む国の1つであり、医療と介護の需要が増加する中、世帯ごとに多くの種類の支援が必要となります。医療、介護、在宅、就労支援、保育などのサービスが密接に連携し、多角的な支援が不可欠です。私たちは利用者や地域のニーズを追求し、常に新しいことに挑戦してきました。2030年に迎える100周年に向けて、これまで築いてきた進取の精神と聖隷福祉事業団の理念を次世代に継承し、総合的かつ質の高いサービスの提供に努めてまいります。

私は、外国人材を含む多様なバックグラウンドを持つ医療福祉分野のプロフェッショナルが協力し合い、互いの経験や視点を尊重しながら、幅広い経験を積み、成長できる場を提供したいと考えています。聖隷福祉事業団は、丁寧な指導や専門的な研修を通じて、ジェネラリストやスペシャリストとしてのキャリアを構築し、充実した福利厚生で



理事長
青木
善治

Service

ライフステージが変化しても働き続けられる環境を提供していきます。

また、社会福祉法人は、公益性の高い事業を担っているため、経営の安定と高い透明性が求められています。ガバナンス体制や財務基盤の強化など、将来にわたって発展継続する体制を確立します。同時に、ICT、AIなどの技術を活用し、医療福祉分野での生産性向上を追求します。さらに、国際的に共通する価値観である、持続可能な社会の実現を目指すSDGsや脱炭素社会の実現にも取り組んでまいります。

私たちはサービス、人材、経営の3つの質を高めるとともに、社会に対して責任ある組織として、だれもが安心して住み続けられる地域共生社会の実現を積極的に推進してまいります。

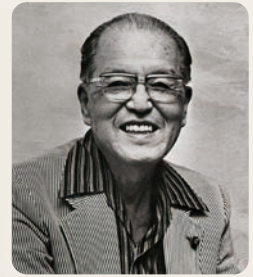


私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

聖 隷 は 受 難 の 時 代 か ら 始 ま っ た 。

結核に苦しむひとりの青年を引き取り、自らが感染する危険を顧みず看病したクリスチャンの若者たち。結核は当時、治療法がなく不治の病と住民から怖がられていたため、結核の感染や地域発展の阻害等を理由に付近の住民から反対運動が起こった。しかし、結核に苦しむ人々の看病を懸命に続ける若者たちの行動に理解者が増えていき、多くの援助を得て1936年3月に三方原村の一角と中川村にまたがる広大な県有林の払い下げを受けることができた。翌年移転し、聖隷保養農園と命名した。ところが、またしても地元住民の反対運動が起こる一方で患者数は増加し、経営も困難となった。1939年12月24日、いよいよ事業閉鎖の決意をした翌日の25日、クリスマスの記念すべき日に、天皇陛下より多額の御下賜金を拝受し、存続の危機にあった事業は継続することができた。

※一部、聖隷歴史資料館所蔵画像を使用しています。



創立者 長谷川保

1941 [S16]

「季節託児所」※を地域の農家の子弟のために開設。

※農繁期で保護者が多忙な時期のみ乳幼児を保育する臨時保育所



1930 [S5]

・結核に苦しむ桑原昇次郎を引き取り、結核患者の受け入れが始まった。
・貧しい結核患者の収容保護事業を開始。入野村大鱈(おおすずき)に「ベテルホーム」(神の家)建築。



1939 [S14]

12月25日、昭和天皇より御下賜金を拝受。



1926 [T15]

教会の青年達が社会事業を目的に「聖隷社」創業。長谷川保、山形春人ら「聖隷社クリーニング店」開く。

1930

2000 [H12]

3代目理事長に山本敏博常務理事が就任。

2000-

1977 [S52]

ベトナム難民援護施設「愛光寮」を開設。

1980 [S55]

2代目理事長に長谷川力専務理事が就任。

1981 [S56]

聖隷三方原病院、一般病棟の中でホスピス活動を開始。

1984 [S59]

・マザーテレサご来訪。
・中日本航空(株)等と共に、「日本救急医療ヘリコプター(株)」を設立(2009年解散)。

1989 [H1]

日本生命保険相互会社と共同で、「財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団」を設立(現 公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団)。

1990-

1993 [H5]

「老人訪問看護ステーション住吉」開設。(現 訪問看護ステーション住吉)



1994 [H6]

天皇后両陛下(当時)が聖隷三方原病院ホスピス病棟ご来訪。

1996 [H8]

心身障害児小規模通園施設「のぞみ園」(鹿児島県名瀬市・現 奄美市)開設。

1999 [H11]



国立明石病院岩屋分院の経営移譲により、「聖隷淡路病院」開設。

1945-

1942 [S17]

- ・「財団法人聖隷保養農園」認可。
- ・「聖隷保養農園附属病院（現 聖隷三方原病院）」開設。

1952 [S27]

社会福祉法人の認可、「聖隷保養園」に。

1954 [S29]

更生施設で結核回復者のアフターケアを始め、「聖隷更生園」と称する。



1961 [S36]

胸部レントゲン検診車購入。公衆衛生活動開始。

1962 [S37]



「聖隷浜松病院」開設。

1967 [S42]



聖隷病院（現 聖隷三方原病院）本館落成。

1973 [S48]



- ・高齢者世話ホーム「浜名湖エデンの園」開設（108戸）。
- ・社会福祉法人聖隷保養園を「社会福祉法人聖隷福祉事業団」に改称。

SEIREI
WEB

詳しくはこちら



寄ッ添い始めた、 あの日から。

History of Seirei



2003 [H15]

- ・天皇皇后両陛下（当時）が和合愛光園ご来訪。
- ・国立横浜東病院の経営移譲により、「聖隷横浜病院」開設。

2004 [H16]

国立佐倉病院の経営移譲により、「聖隷佐倉市民病院」開設。

2006 [H18]

おおぞら療育センターが社会福祉法人小羊学園より事業継承され、「聖隷おおぞら療育センター」に。

2007 [H19]

就労支援事業所「聖隷厚生園 ナルド工房」開設。

2008 [H20]

浜松市リハビリテーション病院の指定管理開始。



2010-



2013 [H25]

- ・児童発達支援事業所「かるみあ」開設。
- ・袋井市立聖隷袋井市民病院の指定管理開始。

2018 [H30]

12月19日、天皇陛下（当時）より聖隷おおぞら療育センターに御下賜金を拝受。

2021 [R3]

4代目理事長に青木善治理事が就任。

4つの事業分野

聖隷福祉事業団の事業は結核患者のお世話をすることから始まり、その後診療所から病院へと充実した医療機関となりました。また、結核の予防対策として始まった結核検診の仕事は、のちに成人病予防、人間ドック、労働安全衛生、健康増進などの事業を包括した保健事業部へと発展しました。

さらには、結核療養を終えた方々の社会復帰支援を発端に、福祉領域での事業が発展していきました。現在は、介護保険対応の入所施設、在宅サービス事業、有料老人ホーム事業など、「保健・医療・福祉・介護」サービスを柱とした総合的なヒューマンサービスを提供する複合体となっています。



保健

- ・健康増進
- ・健康診断
- ・人間ドック
- ・疾病予防
- ・労働環境測定など



医療

- ・病院
- ・診療所
- ・ホスピスなど



福祉

- ・特別養護老人ホーム
- ・障害者支援施設
- ・救護施設
- ・無料または低額診療
- ・保育事業
- ・有料老人ホーム事業など



介護

- ・介護老人保健施設
- ・通所事業
- ・訪問看護ステーション
- ・在宅訪問事業など

支え合い、
地域とともに輝き、未来へ。



聖隷の先人たちは制度も補助金もない中、
困難を抱えている人たちを支える活動をしてきました。

2016年改正社会福祉法において、社会福祉法人の公益性・非営利性を踏まえ、法人の本旨から導かれる本来の役割を明確化するため、「地域における公益的な取組」の実施に関する責務規定が創設されました。

- 1 社会福祉事業又は公益事業を行うにあたって提供される「福祉サービスであること」
- 2 「日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者」に対する福祉サービスであること
- 3 無料または低額な料金で提供されること



子どもには低学年からの積み重ねや社会に出るまでの継続的な支援が必要と考え、学習する習慣づくりや友達・居場所づくり、高校定着支援等を行い、「将来の夢」を育む支援をしています。



幼児教育・保育、療育、医療的ケア児支援等、子どもの成長発達に関わる全ての事業に対し、専門医師の医療的サポートを行っています。（聖隷こども家庭総合支援センター）

聖隷福祉事業団で行っている地域における公益的な取組の一例

- ・法人独自で行う学習サポート事業
- ・地域の高齢者、独居の高齢者の相談支援
- ・地域の高齢者、独居の高齢者への食事サービスの提供
- ・子育て支援ひろばによる遊びの場の提供や子育て相談支援
- ・地域のサロン活動への参加による高齢者の孤立予防
- ・地域との防災協定の締結や共同訓練の実施
- ・生活困窮世帯や子どもへの食事支援

災害派遣

被災地域から派遣要請を受け、専門的な訓練を受けたチームが必要に応じて、迅速に被災地に駆けつけ、緊急支援を実施しています。聖隷福祉事業団では、次の6種類のチームが派遣要請を受け活動しています。

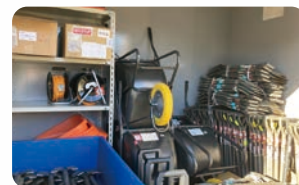


2024年1月能登半島地震では、聖隷三方原病院ドクターヘリチームと聖隷浜松病院DMATが連携

- ・DMAT(災害派遣医療チーム)
- ・DMORT(災害死亡者家族支援チーム)
- ・DPAT(災害派遣精神医療チーム)
- ・JRAT(日本災害リハビリテーション支援協会)
- ・DWAT(災害派遣福祉チーム)
- ・災害支援ナース
- ・DC-CAT(災害地域ケア支援チーム)

避難拠点・防災備品の整備

大規模福祉施設では、災害発生時に身体などの状況により、通常の避難所では生活が困難な要援護者を受け入れる福祉避難所に登録しています。また社会福祉協議会や自治会等と連携して、赤い羽根共同募金による防災倉庫を設置し、広域的に支援する拠点として大規模災害発生時に必要な活動資機材を整備しています。



森町愛光園にある防災倉庫

地域における公益的な取組

大規模災害対応



聖隷の5つの 使命に重なる代表的 SDGs 17GOAL



いのちと
尊厳のために



利用される
人々のために



地域社会と
ともに



未来を
築く



最高の
ものを

聖隷福祉事業団SDGs宣言

持続可能な社会の実現と地域共生社会の実現は、社会福祉法人の使命であり、SDGsの理念と合致します。聖隷福祉事業団と職員は、SDGsという世界共通の新たな価値観を取り入れて、より幸せに暮らし続けられる社会実現のために、2030年に向けて17の目標に取り組みます。

2021年4月1日 理事長 青木善治
since 2020.7

職員やその家族が心身ともに健やかでいきいきと過ごせるよう、
体制や行動方針を定め健康経営®を推進しています。

聖隷健康経営宣言



「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

聖隷福祉事業団の事業の根幹は人材です。

私たちは、「保健・医療・福祉・介護」サービスを通して地域社会に貢献することを使命としています。そのためには、職員一人ひとりの心身が健康で、個性や能力を最大限発揮することが不可欠であると考えます。

聖隷福祉事業団は、聖隷健康保険組合と協力し、職員とその家族の自発的な健康維持増進活動に対する支援と組織的な健康づくりを推進し、職員が健康でいきいきと働ける組織づくりに努めることを宣言します。

2021年4月1日 理事長 青木善治
since 2017.9

「質の高いサービス」を提供するためには何よりも「人」が大切です。

職員自ら成長することが聖隷福祉事業団の事業、地域の医療福祉の質を向上させることにつながります。

聖隷福祉事業団では「人づくり組織への挑戦」として、職務を通じての学習や研修などの人材育成体系を構築しています。近年は、特に福祉分野では先進的とされる北欧諸国への海外研修も実施しています。

階層別研修



2年目研修

職員の職務経験に合わせて新入職員研修、2年目研修、中堅研修、マネジャー研修、リーダー研修など、体験学習を中心とした集合研修を実施しています。

専門研修



介護福祉士実務者研修

看護、医療技術、介護職員などの専門性向上のために職種別研修を実施しており、職員の専門的な能力開発に積極的に取り組んでいます。

SEIREI
WEB



詳しくはこちら

聖隷国際 人材センター

法人内外の医療・福祉・介護に関する外国の方々の採用・育成・定着の促進を目指し、2025年4月に設立しました。

外国の方が日本で活躍するために様々な取り組みを行います。

関西



聖隷淡路病院



ケアセンター宝塚

兵庫県

- 聖隷淡路病院
- 特別養護老人ホーム淡路栄光園
- 特別養護老人ホーム聖隷カーネーションホーム
- 特別養護老人ホーム宝塚栄光園
- 特別養護老人ホーム宝塚すみれ栄光園
- 特別養護老人ホーム花屋敷栄光園
- ケアハウス宝塚
- ケアハウス花屋敷
- 障害者相談支援事業所聖隷はぐくみ花屋敷
- 聖隷チャレンジ工房すみれ
- 宝塚市高齢者・障害者権利擁護支援センター
- 御殿山あゆみ保育園
- 逆瀬川あゆみ保育園
- 聖隷こども園夢舞台
- 野上あゆみ保育園
- 聖隷訪問看護ステーション淡路
- 聖隷訪問看護ステーション北神戸
- 聖隷訪問看護ステーション宝塚
- 聖隷訪問看護ステーション山本
- 淡路栄光園デイサービスセンター
- 御殿山児童館
- 逆瀬川地域包括支援センター
- 聖隷カーネーションホームデイサービスセンター
- 聖隷カーネーションホーム
デイサービスセンターうっとこ
- 聖隷ケアプランセンター淡路
- 聖隷ケアプランセンター北神戸
- 聖隷ケアプランセンターすみれ
- 聖隷ケアプランセンター宝塚
- 聖隷ケアプランセンター花屋敷
- 聖隷コミュニティケアセンター宝塚店
- 聖隷在宅介護支援センター淡路
- 聖隷逆瀬川デイサービスセンター
- 聖隷デイサービスセンターあゆむ
- 聖隷デイサービスセンター結い
- 聖隷ヘルパーステーション淡路
- 聖隷ヘルパーステーション宝塚
- 聖隷ライフサポート津名
- 宝塚すみれ栄光園デイサービスセンター
- 野上児童館
- 花屋敷栄光園デイサービスセンター
- 花屋敷地域包括支援センター
- 宝塚エデンの園
 - 高齢者総合福祉センター
 - 宝塚エデンの園診療所
- 結いホーム宝塚

奈良県

- 奈良ニッセイエデンの園
 - 高齢者総合福祉センター
 - ニッセイ聖隷クリニック
 - 介護老人保健施設奈良ベテルホーム
- ニッセイせいれい在宅介護サービスセンター
ベル西大和店
- 訪問看護ステーション西大和
- ニッセイせいれいケアプランセンター
西大和

愛媛県

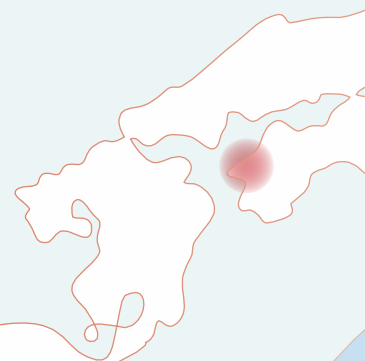
- 松山エデンの園

1都7県、
それぞれの
地域とともに。

See



宝塚エデンの園



鹿児島県

- 特別養護老人ホーム
奄美佳南園
- 児童発達支援センター
聖隷かがやき
- 聖隷チャレンジ工房カナン
- 児童発達支援センター
のぞみ園
- 春日保育園
- 奄美佳南園在宅介護支援センター
- 奄美佳南園デイサービスセンター
- 奄美佳南園訪問入浴事業
- 奄美佳南園ホームヘルプ事業所



春日保育園

奄美

A M A M I

関連法人

学校法人 聖隷学園
社会福祉法人 十字の園
社会福祉法人 小羊学園
社会福祉法人 牧ノ原やまばと学園
社会福祉法人 神戸聖隷福祉事業団
浜松ディアコニッセ母の家

宗教法人 日本基督教団 遠州栄光教会
公益財団法人 ニッセイ聖隷健康福祉財団
一般財団法人 日本老人福祉財団
一般財団法人 恵愛会
一般財団法人 芙蓉協会
医療法人 聖愛会

社会福祉法人 さくま
社会福祉法人 松溪会
ブラジル希望の家福祉協会
聖隷希望の家(インド)

聖隷三方原病院



聖隷福祉事業団は、
1都7県において事業を展開しています。
それぞれの地域にしっかりと根を下ろし、
住み慣れた地域で暮らし続けることができる
サービスを提供しています。

- 病院事業
- 保健事業
- 介護・保育・障害者施設等
- 有料老人ホーム

※休止中の施設を含みます。

SEIREI
WEB

詳しくはこちら



関東



聖隷佐倉市民病院



聖隷藤沢ウェルフェアタウン

神奈川県

- 聖隷横浜病院
 - せいれい訪問看護ステーション横浜
- 特別養護老人ホーム横須賀愛光園
- 聖隷訪問看護ステーション横須賀
- 聖隷看護小規模多機能横須賀
- 聖隷ケアプランセンター横須賀
- 聖隷ヘルパーステーション横須賀
- 西第二地域包括支援センター
- 横須賀愛光園デイサービスセンター
- 油壺エデンの園
- 油壺エデンの園診療所
- 藤沢エデンの園一番館
- 藤沢エデンの園二番館
- 特別養護老人ホーム藤沢愛光園
- 聖隷デイサービスセンター藤沢
- 聖隷ケアプランセンター藤沢
- 聖隷訪問看護ステーション藤沢
- 聖隷ヘルパーステーション藤沢
- 横浜エデンの園

千葉県

- 聖隷佐倉市民病院
 - せいれい訪問看護ステーション佐倉
 - せいれいケアプランセンター佐倉
- 介護老人保健施設浦安ベテルホーム
- 特別養護老人ホーム浦安愛光園
- 浦安市特別養護老人ホーム
- 特別養護老人ホーム松戸愛光園
- 浦安市ケアハウス
- 障害者相談支援事業所聖隷はぐみ浦安
- 障害者相談支援事業所聖隷はぐみ松戸
- 聖隷訪問看護ステーション浦安
- 浦安市高洲高齢者デイサービスセンター
- 浦安市高洲地域包括支援センター
- 浦安市猫実高齢者デイサービスセンター
- 聖隷ケアプランセンター浦安
- 聖隷ケアプランセンター松戸
- 松戸愛光園デイサービスセンター
- 浦安エデンの園
- 松戸ニッセイエデンの園
 - 高齢者総合福祉センター
 - 松戸ニッセイ聖隷クリニック
 - ニッセイエデンヘルパーステーション

東京都

- 明日見らいふ南大沢
- 聖隷クリニック南大沢

静岡



聖隷浜松病院

静岡県

- 聖隷三方原病院
 - 聖隷おおぞら療育センター
 - 生活介護あさひ
 - 児童発達支援センターひかりの子
 - 介護老人保健施設三方原ベテルホーム
- 聖隷浜松病院
 - 浜松市リハビリテーション病院
- 袋井市立聖隷袋井市民病院
- 聖隷健康診断センター
- 聖隷健康診断センター東伊場クリニック
- 聖隷予防検診センター
- 聖隷健康サポートセンター Shizuoka
- 聖隷静岡健診クリニック
- 地域・企業健診センター
- 聖隷富士健康診断センター
- 特別養護老人ホームいなさ愛光園
- 特別養護老人ホーム浜北愛光園
- 特別養護老人ホーム森町愛光園
- 特別養護老人ホーム和合愛光園
- 森町愛光園天宮サテライト
- 和合愛光園和合サテライト
- 和合愛光園初生サテライト
- 軽費老人ホームもくせい里
- 磐田市地域活動支援センター
- 磐田市南部障害者相談支援センター
- 磐田市発達支援センターはあと
- 障害者支援施設みるとす
- 障害者相談支援事業所くすのき
- 障害者相談支援事業所ナルド
- 生活訓練事業所ナルド
- 聖隷厚生園讃米寮
- 聖隷厚生園信生寮
- 聖隷厚生園ナルド工房
- 聖隷厚生園まじわりの家
- 聖隷こども発達支援事業所かるみあ富丘
- 聖隷こども発達支援センターかるみあ
- 聖隷こども発達支援センター和合
- 聖隷ステップサポート
- 聖隷相談支援事業所磐田みなみ
- 聖隷チャレンジ工房磐田
- 聖隷チャレンジ工房浜北
- 聖隷チャレンジ工房浜松学園
- 聖隷チャレンジ工房和合
- 聖隷放課後クラブはなえみ磐田
- 聖隷放課後クラブはなえみ森町
- 聖隷ワース工房浜松学園
- 地域活動支援センターナルド
- 浜松市中障がい者相談支援センター
- 福祉共同住宅ファーストステップ
- こうのとり保育園
- 聖隷こども園こうのとり富丘
- 聖隷こども園こうのとり豊田
- 聖隷こども園こうのとり東
- 聖隷こども園桜ヶ丘
- 聖隷こども園ひかりの子
- 聖隷こども園めぐみ
- 聖隷こども園わかば
- 聖隷のあ保育園
- 聖隷浜松病院ひばり保育園
- 聖隷訪問看護ステーション富丘
- 聖隷訪問看護ステーション三ヶ日
- 訪問看護ステーション細江
- 訪問看護ステーション浅田
- 訪問看護ステーション貴布祢
- 訪問看護ステーション住吉
- 訪問看護ステーション高丘
- 訪問看護ステーション三方原
- いなさ愛光園デイサービスセンター
- いなさ愛光園在宅介護支援センター
- いなさ愛光園ヘルパーステーション
- 磐田市子育て支援総合センター「のびのび」
- 磐田市南部地域包括支援センター
- 聖隷ケアプランセンター浅田
- 聖隷ケアプランセンターいなさ
- 聖隷ケアプランセンター和
- 聖隷ケアプランセンター浜北
- 聖隷ケアプランセンター浜松
- 聖隷ケアプランセンター細江
- 聖隷ケアプランセンター三方原
- 聖隷ケアプランセンター三ヶ日
- 聖隷ケアプランセンター森町
- 聖隷コミュニティケアセンター
- 聖隷デイサービスセンター初生
- 聖隷デイサービスセンター三方原
- 聖隷ヘルパーセンター
- 聖隷ヘルパーセンター浜松北
- 聖隷リハビリプラザIN高丘
- 聖隷リハビリプラザいなさ
- 地域包括支援センター北浜
- 地域包括支援センター高丘
- 地域包括支援センター細江
- 地域包括支援センター和合
- 北浜愛光園デイサービスセンター
- 浜松市生活自立相談支援センターつながり
- 認知症高齢者グループホームほのぼのケアガーデン
- 森町愛光園デイサービスセンター
- 森町愛光園在宅介護支援センター
- 森町愛光園ホームヘルパーステーション
- 和合愛光園デイサービスセンター
- 浜名湖エデンの園
 - 浜名湖エデンの園診療所
- 法人本部

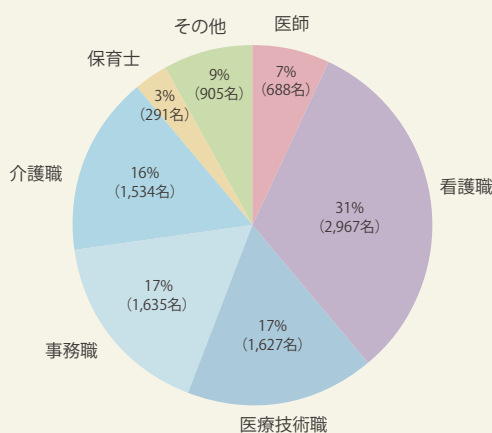
広域で地域を
支える聖隷

「規模」

職員数

16,216名

[パート・非常勤職員含む / 2025年1月現在]



職種別比率 9,647名:常勤職員のみ

聖隷で活躍する外国人材

141名

[パート・アルバイト含む / 2025年1月現在]

EPA、介護、永住者など様々な在留資格の外国人材が活躍しています。

EPAに基づく外国人材の受け入れ実績

介護 140名 看護 24名

[2009年～2025年1月までの総数]

経済連携協定(EPA)により外国人材を受け入れ、日本の資格取得と専門職としての活躍を目指しています。

平均年齢

43.2歳

[パート・非常勤職員含む / 2025年1月現在]

男女比

34%/66%

[パート・非常勤職員含む / 2025年1月現在]

聖隷を支える
多様な人材。

「人材」

女性
管理職の
割合

43.3%

[2024年3月現在]

認定取得

健康経営
優良法人



経済産業省が創設した優良な健康経営を実践している企業や団体を顕彰、認定、公表している認定制度。

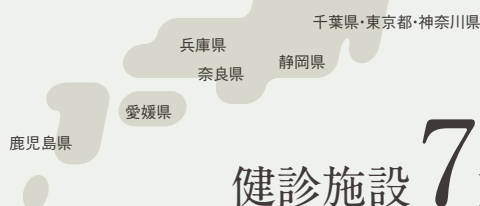
えるぼし



女性の職業生活における活躍推進に関する法律(女性活躍推進法)に基づき制定された認定制度。当事業団は2016年より3段階目認定を取得しています。

創立年 1930年

208施設



健診施設 7施設

総健診受診者数 ※1
752,936人／年

病院 7施設 [病床数2,977床] ※2

診療所 6施設

総入院患者数 ※1
870,521人／年

総外来患者数 ※1
1,200,565人／年

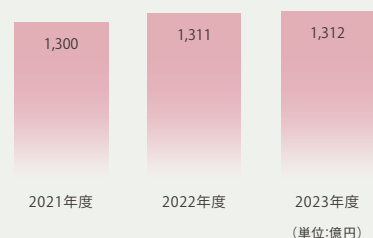
総手術件数(入外) ※1
25,540件／年

※1は2023年度データ ※2は2024年4月現在

サービス活動収益

1,312億円

※サービス活動収益とは、
一般企業における
事業収益のことです。



様々な働き方を
バックアップ。

「福利厚生」

有給休暇取得率

82.1%

[2023年度 実績]

育児休職取得者数

923名

[2023年度 実績]

男性職員の
育児休職
取得率

52.7%

[2023年度 実績]

※育児休職等をした男性職員の数 / 配偶者が出産した男性職員の数

育児
短時間勤務
利用者数

389名

[2023年度 実績]

ワークシェア
利用者数

164名

[2023年度 実績]

夜勤を行う看護職、看護助手、介護職が対象で、
子どもの小学校就学まで短日勤務または時短勤務
が利用できます。

SEIREI
WEB

詳しくはこちら



安全で

質の高い医療を



医療

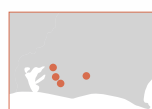
Medical Care

心と体を支える医療のパートナーとして

最適な医療と心温まるケアで 地域から信頼される病院へ

結核患者を迎え入れた聖隷の事業の始まりは、医療事業へと受け継がれていきました。地域のニーズ、時代の要請に応えながら積み重ねてきた聖隷の医療事業。現在、全国で5つの病院を運営および2つの病院の指定管理者を受託しています。

- 総合病院 聖隷三方原病院
- 総合病院 聖隷浜松病院
- 聖隷淡路病院
- 聖隷横浜病院
- 聖隷佐倉市民病院
- 浜松市リハビリテーション病院
(指定管理者受託施設)
- 袋井市立聖隷袋井市民病院
(指定管理者受託施設)



SEIREI
WEB



詳しくはこちら



● 医療事業

● 保健事業

● 福祉・介護事業

● エデンの園

[医療事業の特徴 1]

幅広い診療機能

地域に根差した良質な医療を提供します。

- ・高度救命救急センター、ドクターヘリ事業、聖隷ホスピス、精神科救急基幹病院、地域障がい者総合リハビリテーションセンター、聖隷おおぞら療育センター（聖隷三方原病院）
- ・高度専門医療、総合周産期母子医療センター（聖隷浜松病院）
- ・訪問診療、地域包括ケア病棟（聖隷淡路病院）
- ・回復期リハビリテーション病棟、緩和ケア病棟（聖隷横浜病院）
- ・腎センター、せぼねセンター（聖隷佐倉市民病院）
- ・えんげセンター、スポーツ医学センター、高次脳機能センター（浜松市リハビリテーション病院）
- ・訪問リハビリテーション、療養病棟、訪問診療（袋井市立聖隷袋井市民病院）



浜松市リハビリテーション病院
スポーツ医学センター

専門家集団によるチーム医療

各専門分野の経験、知識、技術を集約して、最適な医療を提供します。



袋井市立聖隷袋井市民病院 多職種によるカンファレンスの様子

患者さんは病気だけにとどまらず、薬や食事、運動など様々な不安や問題を抱えています。早期社会復帰を目的に、薬剤師や管理栄養士、セラピストなどの多職種が連携、協力することで、総合的に効率よく、きめ細かい良質な医療を提供しています。

地域で支える医療を

地域の中で、必要な役割・責任を果たします。



聖隷浜松病院 開業医訪問活動の様子

地域の医療機関同士が相互に円滑な連携を図り、患者さんが急性期から回復期を経て自宅に戻るまで、切れ目のない医療を受けることができるよう、「地域連携」を推進しています。

[医療事業の特徴 2]

健康診断・人間ドック

予防医療の一環として、病院附属の健診施設を設置しています。各種健康診断・人間ドックにより、早期に病気を発見することで、早期治療に取り組み、健康寿命の延伸を目指しています。

主な対象病院 聖隷淡路病院、聖隷横浜病院、聖隷佐倉市民病院



聖隷佐倉市民病院 健診センター



聖隷浜松病院 手術支援ロボット(ダビンチ)

高度急性期

救命救急センターを備え、高度な専門医療等に積極的に取り組み、地域の高度急性期医療を担っています。質の高い安全な医療を実践すべく、病院体制、設備を充実させ、最適な医療の提供を目指しています。

主な対象病院 聖隷三方原病院、聖隷浜松病院

急性期

各地域の中核病院として、急性期医療を必要とする患者さんの受け入れを行い、地域に密着した医療を提供しています。病院ごとの専門性を生かした治療を行っています。

主な対象病院 聖隷淡路病院、聖隷横浜病院、聖隷佐倉市民病院



聖隷横浜病院 人工関節センター

回復期

回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟を備え、在宅復帰に向けて、診療、ケア、リハビリなどを行っています。患者さんに寄り添い、自立した在宅生活を送れるよう支援しています。

主な対象病院 聖隷淡路病院、聖隷横浜病院、聖隷佐倉市民病院、浜松市リハビリテーション病院、袋井市立聖隷袋井市民病院



聖隷横浜病院 心臓リハビリテーション

慢性期・在宅医療

療養病棟を有する袋井市立聖隷袋井市民病院を含め、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションに取り組み、急性期病院や診療所との連携機能の役割を担っています。地域における切れ目のない医療の提供を行っています。

主な対象病院 聖隷淡路病院、聖隷横浜病院、聖隷佐倉市民病院、浜松市リハビリテーション病院、袋井市立聖隷袋井市民病院



聖隷淡路病院 訪問診療



疾病の
予防は
治療に
優る

保健

Health Care

皆様の一番身近な健康コンサルタントを目指して

「わたしたちは、利用者の皆様と力を合わせてお一人おひとりの健康の実現を支援します。」
という理念のもと、健康診断・人間ドック事業による病気の早期発見・早期治療だけでなく、
健康づくり支援や労働安全衛生事業にも力を注いでいます。
皆様が、健康で充実した人生を送ることができるようお手伝いします。

[保 健 事 業 一 覧]

- | | | |
|-----------------------|---------------------|-------------|
| 人間ドック | 一般健康診断 | 巡回健診(地域、職域) |
| 特定健康診断・特定保健指導 | フォローアップ(再検査・精密検査など) | 労働衛生管理 |
| 産業保健(産業医・メンタルヘルスケアなど) | その他(講演・セミナーなど) | |

[取 得 し て い る 各 種 認 定 評 価]



人間ドック健診施設
機能評価認定



労働衛生サービス
機能評価認定



ISO/IEC 27001:2013
登録番号:2012/1489



● 医療事業
● 保健事業
● 福祉・介護事業
● エデンの園

誰一人取り残さない社会に向けて



福祉 ・ 介護

・ Social Welfare

その方の望む生き方・住まい方を尊重し

住み慣れた地域で生き生き暮らすために

在宅サービスと施設サービスの垣根を越えた事業連携により、24時間365日のサービス提供ができる体制づくりを推進し、専門サービス機能を高めています。また、地域共生社会の実現に向け、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉の一体的なサービス提供に努めます。

2023年7月より利用者の「生活する地域」を軸にして総合力を生かしたサービスを行うため、4つのブロック体制に変更しました。

在宅・福祉関西ブロック
(淡路市・神戸市・宝塚市)

在宅・福祉関東ブロック
(松戸市・浦安市・横須賀市)

在宅・福祉奄美ブロック
(奄美市・龍郷町)

在宅・福祉静岡ブロック
(浜松市・磐田市・森町)





関西

ブロック

Kansai

一人ひとりの想いに真摯に向き合い、 その方が望まれる生き方、成長を支援します

在宅・福祉関西ブロックは、1979年の宝塚栄光園より始まり、高齢者・子どもを中心に、多くの事業を展開してきました。時代と共に変化するニーズを捉え、互いに連携することで専門性を高め、質の高いサービスを提供すべく、取り組んでいます。

展開している主な事業

- ・特別養護老人ホーム
- ・子どもの施設
- ・介護付有料老人ホーム
- ・訪問看護ステーション
- ・ケアプランセンター
- ・デイサービスセンター など

[関西ブロックの特徴]

地域とのつながり、法人内連携を生かして

地域福祉、利用される人々のために

淡路市は全国平均より高い水準で高齢化が進んでいます。地域の困りごとは多様化し、介護保険サービスだけでは解決できないことも少なくありません。私たちは、必要とされることを待つことなく、専門職が地域に出向き、住民、民生委員、社会資源と連携し、1日でも長く自宅で生活が続けられるように、地域と人とのつながりを念頭に支援しています。加えて、淡路エリアの在宅、施設サービス、聖隷淡路病院間で医療・福祉・介護サービスを一体的に提供できる体制を目指しています。



入所施設 生活支援の転換期

ご入居者の生活の質向上とともに
職員の働き方も追求します

在宅・施設・保育を問わず、様々なICT導入に取り組んでいます。施設では、見守り支援システムを導入し、睡眠・離着床・体動・心拍・呼吸状態の常時把握を行うとともに、そのデータを生かした科学的介護の実践により、入居者の生活の質向上を目指しています。加えて、インカムによるタイムリーな情報共有・サポート型なコミュニケーションを図ることや、移乗介護リフトや特殊浴槽の導入により、ご入居者・職員の心身の安心・安全を追求しています。



保育園と放課後児童クラブ、 児童館の複合施設を生かして

長期的に子どもの成長・保護者の支援に
かかわっています

関西ブロックでは、4カ所で子どもの事業を行い、子どもたちの成長にかかわっています。中でも、野上あゆみ保育園は、乳幼児期の子どもたちが過ごす保育園、小学生の児童を受け入れる放課後児童クラブ、18歳未満の子どもたちの居場所や子育て支援拠点としての児童館を有する複合施設です。住み慣れた地域で、通い慣れた施設を継続して利用していただくことで、子どもたちや保護者に対し、様々ななかかわりを持っています。



● 医療事業

● 保健事業

● 福祉・介護事業

● エデンの園

「地域への感謝と貢献」

私たちは必要とされることを
待つことなく、自ら出向き、ともに生きる

結核回復者のアフターケアを目的とした聖隷更生園(後の聖隷厚生園)から始まり、社会のニーズに合わせて事業を拡大してきました。

現在は、「入所」「訪問」「通所」「相談」「保育」等の84施設を展開し、高齢者、障害者、子どもの全ての世代に対して隙間のない支援を目指しています。また、見守りシステムや記録システム等のICT機器を導入し、より専門性の高いサービスを提供します。

展開している主な事業

- ・特別養護老人ホーム
- ・子どもの施設
- ・障害者の施設
- ・訪問看護ステーション
- ・ケアプランセンター
- ・デイサービスセンター など

高齢者施設ではインカムを導入し、迅速かつ正確な指示を複数人で取り合うことが可能になり、緊急時の対応強化につながっている。



浜松学園

〔 静岡ブロックの特徴 〕

高齢者（施設）

「暮らし」に寄り添い、ともに歩む

介護を必要とする方々に対して、日常生活の支援や機能訓練を行う広域型特別養護老人ホーム(4施設)、地域密着型特別養護老人ホーム(3施設)を運営しています。従来型・ユニット型の種別があり、いずれも介護や看護等のスタッフが24時間切れ目の無い支援を行います。また、認知症高齢者グループホーム、軽費老人ホーム、短期入所事業も行っており、ご利用者、ご家族のニーズに合わせたサービスを提供しています。



浜北愛光園



入浴介助の負担が軽減できるシャワー入浴タイプを導入。泡やミストシャワーにより、体の芯まで温めることができる。

高齢者（在宅）

「その人らしく」暮らし続けることができる地域のために

多様化する福祉ニーズに対応するために訪問看護事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業、通所介護事業、地域包括支援センター等の受託事業、福祉用具貸与事業等を運営しています。年齢・制度(医療・介護・障害・児童等)に捉われず、住み慣れた地域や住まいで生活が続けられるよう多職種共同でシームレスなサービスを提供します。



訪問車両



和合愛光園デイサービスセンター



聖隷こども園こうのとり富丘

保育・こども園

子どもたちの「育ち」を大切に豊かな心を育む

幼保連携型認定こども園(7施設)、保育園(1施設)、事業所内保育事業所(1施設)、小規模保育事業所A型(1施設)を運営しています。キリスト教精神を保育の基本理念とし、一人ひとりが大切にされ、人間形成の礎となる大切な今この時を豊かな保育環境のもとで過ごし、子どもの未来を創ります。

障害児

子どもの今を大切に「ともに成長を喜ぶ」

未就学の児童を対象とした児童発達支援(3事業所)および小学1年生から高校3年生の就学児童を対象とした放課後等デイサービス(3事業所)を運営しています。聖隷の発達支援では、その子らしさを大切に、一人ひとりが褒められ認められる経験の中で、自己肯定感や意欲、また人への興味関心をはぐくむ力を身につけます。また、保育士をはじめ、看護師、作業療法士等の専門職が、ご家族や関係機関とチームとなり、一人ひとりの育ちを支えます。



聖隷こども発達支援センター和合

障害者

利用される方の「自立」と「社会参加」を支援する

障害のある方の自立生活と社会参加を支援するために障害者総合支援法による障害者支援施設(3施設)、生活介護・自立訓練(5事業所)、就労支援(5事業所)、相談支援(6事業所)を展開しています。様々な生活課題を、利用される方が自ら解決できる力があることを信じて、ともに寄り添い続けることを自立支援の基本姿勢としています。また、近年では多職種連携がより強化され、幅広いニーズに対応しています。



きずなができるお菓子屋さんfilo

救護(施設)

地域で生活するための「自立」を実現する

生活保護法に基づき、障害のある方など多種多様な生活課題を抱えている方に「自立支援」を基本とし生活を支援します。主体性を大切にし、個別のニーズに応じてご本人と一緒に生活改善を考えます。地域生活移行支援にも取り組み、医療、福祉サービスなど関係機関と連携し、地域生活の実現に向けて支えます。また、地域のセーフティネットとして、一時入所等の地域貢献にも取り組んでいます。



聖隷厚生園讃栄寮

生活困窮者支援

気持ちにつながり「生きる」を支えます

浜松市の受託事業として、経済的に困難を抱える世帯へ支援を提供しています。お話を伺いながらニーズや課題を明確にし、仕事に就く支援や仕事をするための準備支援、家計管理や債務整理等の家計改善支援、「住まい」と「食事」を提供しながら自立を目指す一時生活支援、子ども達の学習・キャリア支援を提供しています。また、ホームレスの方の安否確認のため巡回支援も実施しています。



浜松市生活自立相談支援センターつながり



学習サポート事業

● 医療事業

● 保健事業

● 福祉・介護事業

● エデンの園



浦安市特別養護老人ホーム・浦安ベテルホーム・浦安愛光園

選ばれる施設づくりへの挑戦

地域における

セーフティネットを目指して

現在、浦安市の高齢化率は約18%台ですが、今後高齢化が急速に高まることが予測される中で、特別養護老人ホーム2施設（100名・74名）をはじめ、聖隷最大規模の50名のショートステイや市内唯一の介護老人保健施設（100名・通所リハビリ50名）、ケアハウス（50名）、通所介護2カ所（各25名）や訪問看護、地域包括支援センター等、地域にとって必要な事業を複合的に展開し、利用者ニーズに最大限応えています。

展開している主な事業

- ・特別養護老人ホーム
- ・訪問看護ステーション
- ・ケアプランセンター
- ・デイサービスセンター など

[関東ブロックの特徴]

聖隷看護小規模多機能横須賀

より柔軟に よりタイムリーに より切れ目のない安心を

2023年4月に、法人内で初めて看護小規模多機能型居宅介護を開設しました。通い、宿泊、訪問介護、訪問看護、居宅介護支援が1つの事業所から提供できる仕組みで、定員25名（通い15名・宿泊5名）です。訪問看護ステーションと一体型の運営は横須賀市内初であり、特別養護老人ホーム内に開設することも全国的にも珍しい形となっています。拠点内の各事業のノウハウを生かして、多様化するニーズへの支援もできるようすすめていきます。



法人最南端の地で、 先人にならい、必要とされる 福祉サービスを提供し続ける

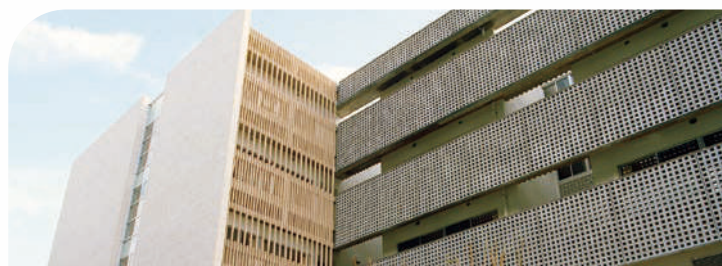
奄美ブロックは特別養護老人ホーム奄美佳南園、春日保育園、児童発達支援センターのぞみ園、聖隷かがやきという4つの施設の運営を行っています。事業団の福祉施設としては歴史の長い施設が多く（奄美佳南園1974年、春日保育園1972年、のぞみ園1996年、聖隷かがやき2016年）、高齢者、障害者、児童、全世代に対応した福祉事業を実施しています。

展開している主な事業

- ・特別養護老人ホーム
- ・ケアプランセンター
- ・子どもの施設
- ・デイサービスセンター など



児童発達支援センターのぞみ園



奄美佳南園

[奄美ブロックの特徴]

歴史と先駆的な取り組み

必要なら未経験でもやる先人精神の継承

1968年一人の牧師が奄美における伝道活動を行う中、離島の地にこそ、福祉の必要性を強く感じ、聖隷に支援の要請があり、1972年に「春日保育所（現 春日保育園）」が事業を開始しました。奄美市の春日保育所では他所で入園を断られやすかった、障害児を受け入れる取り組みを継続する中、保護者の要望に応え1996年障害児デイサービス（後に児童発達支援センター）を法人で初めて行いました。職員達は必要とされれば知識や経験がなくても果敢にチャレンジする精神を大事にしています。



園

を

み

ん

な

に

エデンの園

Senior Residences

聖隷福祉事業団の創始者 長谷川保の構想から始まった
高齢者のための施設「エデンの園」

高齢化社会の到来を予見して、1963年(昭和38年)に老人福祉法が公布され、全国に特別養護老人ホームが数多く登場しました。しかし、1970年代に入ると老人の孤独死が大きな社会問題として出現し、聖隷福祉事業団は高齢者にとって楽しく生きがいのある安心した生活の場が必要だと考えました。

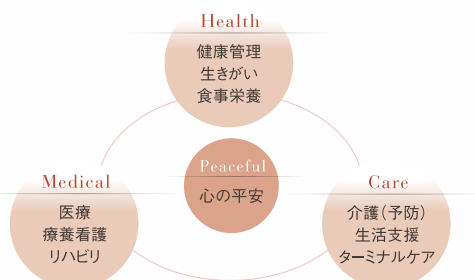
1973年(昭和48年)聖隷三方原病院の隣接地に有料老人ホーム「浜名湖エデンの園」を完成させ、2023年5月1日で開設50周年を迎えました。エデンの園は、世界一の長寿国となったわが国の高齢者ケアの進むべき方向を探り、さらなる充実を図っています。

エデンの園の基本コンセプト

トータルヘルスケアの構築

「エデンの園をみんなに」の理想実現

ご入居者がPeaceful(心の平安)を得られるよう、Health(健康管理)、Medical(医療支援)、Care(介護)を柱とするトータルヘルスケアを構築しています。



- 健康増進
- 早期発見
- 治療
- リハビリ
- 看護介護
- ターミナル

医療事業

● 保健事業

● 福祉・介護事業

● エデンの園

SEIREI
WEB



詳しくはこちら

福祉ニーズの多様化・複雑化が進み単独の制度だけでは解決できない課題が増えています。聖隷福祉事業団では年齢や制度（医療・介護・障害・児童等）の違いにとらわれず、それぞれの地域の複合的な課題を抱える方に対応できるよう事業所を集約し、総合的な支援体制を整えています。

高齢者

障害

子ども

せいのり

入所施設を備えた、様々な事業を行う複合施設を総称して「せいのり」と呼んでいます。



静岡

和合せいのり

●静岡県浜松市中央区和合町555

事業
内容

- 和合愛光園
- 和合愛光園和合サテライト
- 和合愛光園デイサービスセンター
- 障害者支援施設みとす
- 聖隷チャレンジ工房和合
- 聖隷ヘルパーセンター
- 訪問看護ステーション住吉
- 聖隷ケアプランセンター和合
- 地域包括支援センター和合
- 浜松市中障がい者相談支援センター
- 聖隷こども発達支援センター和合
- 障害者相談支援事業所くすのき

千葉

浦安せいのり

●千葉県浦安市高洲9丁目3番2号

事業
内容

- 浦安愛光園
- 浦安ベテルホーム
- 聖隷ケアプランセンター浦安
- 障害者相談支援事業所聖隷はぐくみ浦安
- 聖隷訪問看護ステーション浦安
- 浦安市高洲地域包括支援センター

兵庫

宝塚せいのり

●兵庫県宝塚市弥生町2-1

事業
内容

- 宝塚すみれ栄光園
- ケアハウス宝塚
- 結いホーム宝塚
- 宝塚すみれ栄光園デイサービスセンター
- 聖隷ケアプランセンターすみれ
- 宝塚市高齢者・障害者権利擁護支援センター
- 聖隷チャレンジ工房すみれ

兵庫

花屋敷せいのり

●兵庫県宝塚市切畑字長尾山5-321

事業
内容

- 花屋敷栄光園
- 花屋敷栄光園デイサービスセンター
- ケアハウス花屋敷
- 花屋敷地域包括支援センター
- 障害者相談支援事業所聖隷はぐくみ花屋敷
- 聖隷ケアプランセンター花屋敷
- 聖隷訪問看護ステーション山本

静岡

聖隷こうのとり富丘

●静岡県磐田市富丘677-1



子どもたちの“今”が未来を創る

～その人らしく・その家族らしく 未来を描けるように～

聖隷こうのとり富丘は、保育・教育・子育てを支援する「幼保連携型認定こども園」を柱に、子どもの発達を支援する「児童発達支援事業所」と在宅医療を担う「訪問看護ステーション」が併設される施設です。医療的ケアが必要な子どもの受け入れを可能とした全国でも類をみない3事業複合施設です。

事業
内容

- 聖隷こども園こうのとり富丘
- 聖隷こども発達支援事業所かみあ富丘
- 聖隷訪問看護ステーション富丘

ケアセンター

多職種協働でシームレスなサービスを提供できるようにするため、各地で「聖隷ケアセンター」を設置しています。

静岡

聖隷ケアセンター 高丘

●静岡県浜松市中央区高丘東4-43-11



事業
内容

- 訪問看護ステーション高丘
- 聖隷リハビリプラザIN高丘
- 地域包括支援センター高丘
- 聖隷ケアプランセンター浜松

その他の
ケアセンター

聖隷ケアセンター初生
聖隷ケアセンター三方原
聖隷ケアセンター浅田
聖隷ケアセンターいなさ

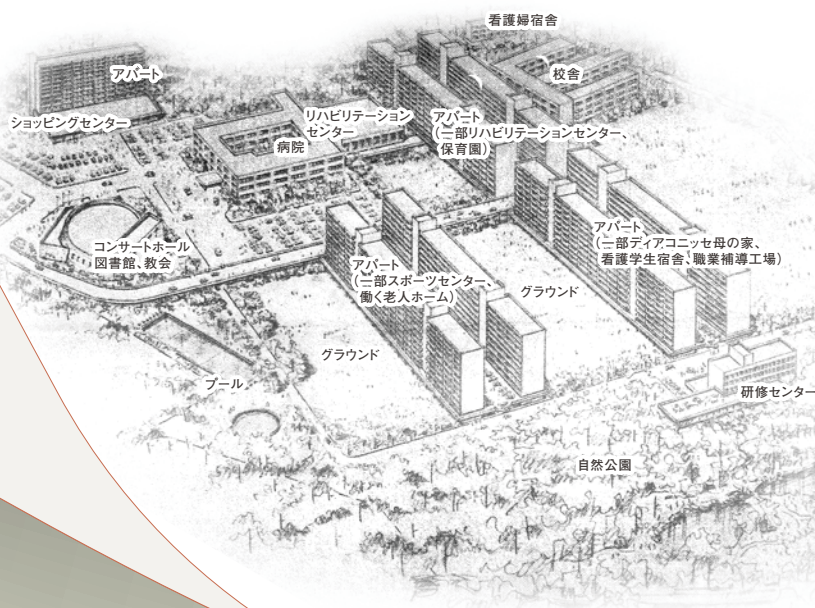
聖隷ケアセンター三ヶ日
聖隷びゅうセンター磐田
聖隷ケアセンター宝塚
聖隷ケアセンター津名

1970

創立40年記念事業として
「聖隷福祉タウン建設計画」が発足。

聖隷福祉タウン設計図案

将来、日本の労働力が急速に不足することを見据え、病院、学校、保育園、老人ホーム、その他の社会福祉事業や近代的スポーツセンター、ショッピングセンター、アパートなどを有する、人口1万人の福祉タウンが構想されました。この壮大な構想には、「聖隷福祉事業団三方原地区の完成された姿である」と先人の想いが込められています。

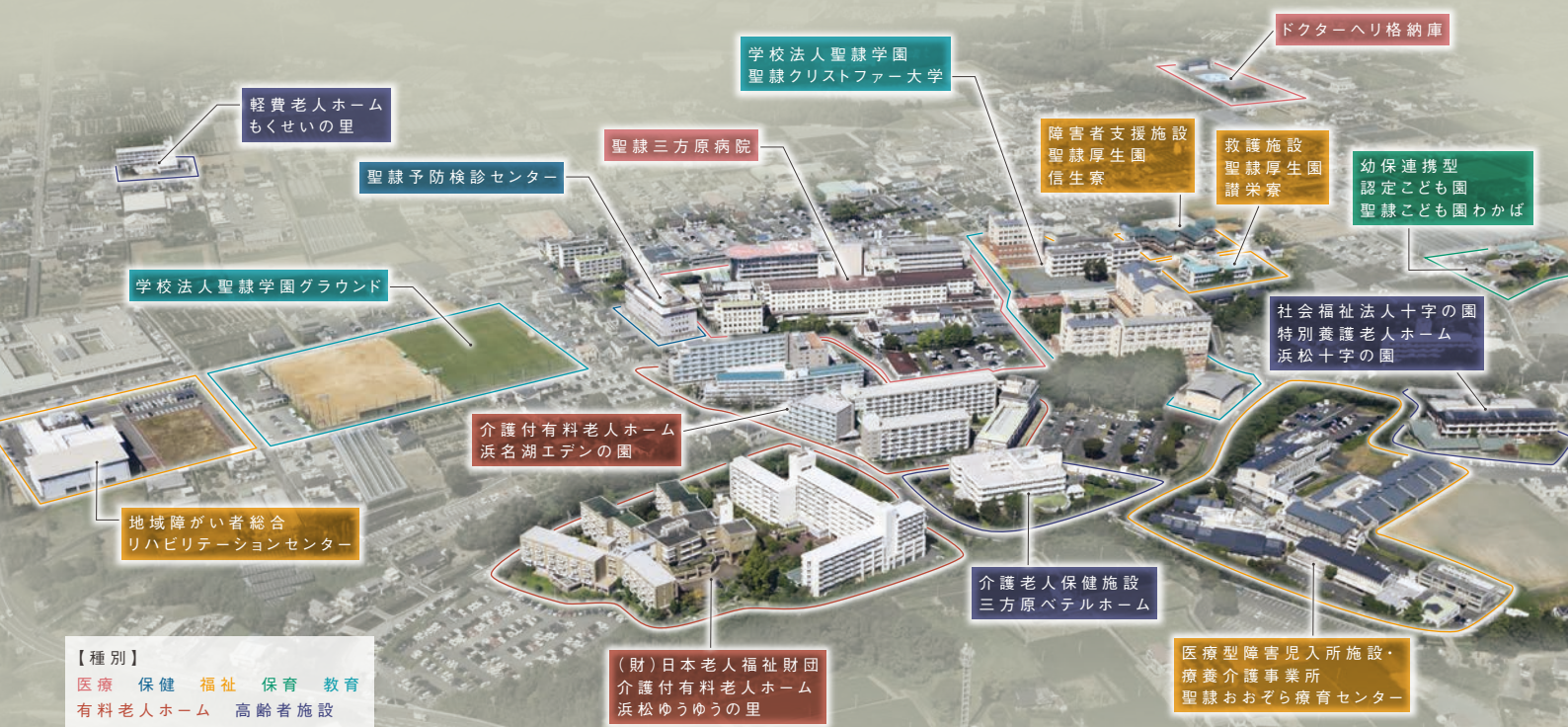


広がる、変わる。
聖隷三方原福祉
タウン構想。

現在

進取の精神を受け継いで

今この三方原の地には、多様な人々が支えあい、ともに暮らす日常があります。赤ちゃんから高齢者まで全世代、また病気や障害、困窮など多様なニーズにあわせ、長い歳月をかけてながら幾つもの保健・医療・福祉・介護施設ができていきました。今後人も人々に寄り添い、ともに歩めるよう、この三方原の地は変わり続けます。





シンボルマークの由来

ヨハネによる福音書13章には、最後の晩餐のとき、主イエスは「夕食の席から立ち上がって上着を脱ぎ、手ぬぐいをとって腰に巻き、それから水をたらいに入れて弟子たちの足を洗い…」とあります。当時、他人の足を洗う仕事は奴隷の役割でした。キリストは弟子たちに行動をもって最後の教えを示しました。これが聖なる神様の奴隷を意味する『聖隷』の語源となりました。外側の二重円はこのたらいを表しています。内側の三つの円は、聖隷集団の使命である医療（赤）、福祉（緑）、教育（青）を象徴しています。



社会福祉法人
聖隷福祉事業団

SEIREI SOCIAL WELFARE COMMUNITY

法人本部:〒430-0946 静岡県浜松市中央区元城町218番地26

TEL 053-413-3300 FAX 053-413-3314

<https://www.seirei.or.jp/hq/>

法人サイト



リクルートサイト



アプリ



バイオマス
使用部位:インキ
No.200216



このパンフレットは2025年4月現在のデータに基づき制作されています。